

漫才のDENDOが今年もやってきた!

1月14日(日)、公会堂で伯方島出身の中田カウスさんプロデュースの「漫才のDENDO全国ツアーin今治」が昨年度に引き続き開催。よしもと芸人による真剣勝負の漫才や貴重なトークが披露されました。



お知らせ

みんなのひろば

情報のひろば

子育て

美術館・博物館

図書館だより

けんこう

救急病院

さいさいきて屋 来場者1,500万人達成

平成19年に現在の直売所が誕生してから約17年。さいさいきて屋には、今治産の食材などを求めて市内外から毎日大勢のお客さんが訪れています。1月17日(休)には、来場者が延べ1,500万人を突破しました。

これを記念して、1,500万人目の来場者となった、玉川町にお住まいの上野亜由美さんとそのご家族に、今治産のお米「ヒノヒカリ」が贈呈されました。

また合わせて、20日(出)、21日(日)には来店感謝イベントが開催されました。



今治タオルを被災地へ

能登半島地震の被害を受けた石川県輪島市へ、今治タオル工業組合、今治地区トラック協会のご協力のもと、今治タオル1万枚(フェイスタオル、バスタオル5,000枚ずつ)の支援物資が送られました。1月25日(休)の出発式で、今治タオル工業組合正岡理事長は「今治タオルを使って、被災で疲れている身体を少しでも癒してほしい」とお話しされました。

被災地へは愛媛県と連携して市役所職員を派遣しており、1月19日(金)には派遣職員激励会を行いました。順次、要請に応じて、支援物資および職員の派遣を続けていきます。



文化芸術のコラボレーション舞台

2月4日(日)、中央公民館で第17回今治総合芸能祭が開催。さまざまな分野の芸能がコラボレーションし、特別な舞台を演出しました。

合わせて、芸術分野における地域文化功労者表彰で文部科学大臣表彰を受賞された、愛媛現代舞踊協会会長の阿部りかさんに今治市文化賞を贈呈しました。



▲「墨と音の饗宴」



▲阿部 りかさん



▲和楽器と西洋楽器による和と洋のコラボレーション

今治市SDGs宣言・SDGs周遊型謎解きイベント

「タイ長のSDGsナゾトキ大航海」

参加無料



今治市村上海賊PRキャラクター「タイ長」
キャラクターデザイン/矢野 ほなみ (今治市出身)



SDGs (持続可能な開発目標) の達成に向けて、今治市はSDGs宣言を行います。当日は、小学生の親子向けに講演会、はーぱりーではSDGsワークショップ (未就学児向け)、SDGsボードゲーム体験会を開催します。

また3月24日(日)から謎を解きながらゴールを目指す体験型イベント「タイ長のSDGsナゾトキ大航海」がスタート! (31日(日)まで) 謎解きをクリアした方を対象に、お楽しみ抽選会 (24日限定) も行います。詳しくはホームページを確認ください。

日時 **3月24日(日) 9:30~**
場所 **公会堂**

オープニング講演

講師/愛媛大学 SDGs推進室 **小林 修氏**
演題/「今治 バリバリ SDGs」

※3月24日の謎解きイベントはオープニング講演、SDGs宣言の実施後にスタートします。
(3月24日のみ要事前申込・先着順)



SDGs宣言・謎解きイベントについて

問合先 市民が真ん中課
TEL 0898-36-1503
Eメール simingamannaka@imabari-city.jp



SETOUCHI MINATO
Marché
せとうちみなとマルシェ

せとうちみなとマルシェ

瀬戸内の美味しいものが大集合し、最大100店舗が出店する海辺のマルシェ

次回開催日

3/10日・24日
9:00-14:00

今治港みなと交流センターはーぱりー



補助犬のことをもっともっと知ってください!

補助犬は、目や耳、手足に障がいがある方をサポートする「盲導犬」「介助犬」「聴導犬」のことです。身体障害者補助犬法に基づき、必要な訓練を受けています。

「補助犬」と出会ったら

- 声をかけたり、口笛などで犬の気を引いたりしない。**
補助犬の気が散ると、事故の原因となったりします。
- 触ったり、なでたりしない**
補助犬はユーザーの指示を常に待っています。集中力をそぐ行為はやめましょう。
- 愛犬を近づけない**
距離をおいて、愛犬が興奮して吠えたりしないように気を付けましょう。
- ユーザー(使用者)の肩をたたいたり、手を引っ張らない**
状況がわからないユーザーが混乱して、危険な状況になるかもしれません。
- 無断で写真を撮らない**
補助犬がかわいいからと無断で写真を撮ったりするのはマナー違反です。ユーザーの肖像権やプライバシーの侵害にもつながります。

補助犬は、身体の不自由な人の自立と社会参加を助けています。あたたかく見守ってください。

ユーザーの方が困っているようであれば「何かお手伝いしましょうか」などの声かけや、筆談でコミュニケーションをとりましょう。



盲導犬

見えない、見えにくい人が安全に歩けるようにサポートします。障害物を避けたり、立ち止まって曲がり角や段差を教えたりします。

介助犬

手や足に障がいのある人の日常生活動作をサポートします。物を拾って渡したり、指示したものを持ってきたり、脱衣の介助などを行います。



聴導犬

聞こえない、聞こえにくい人に必要な生活音を知らせます。チャイム音、メールや着信音、赤ちゃんの泣き声、車のクラクションなどを聞き分け教えます。

厚生労働省リーフレット「もっと知ってほじょ犬」より引用

問合先 障がい福祉課
TEL 0898-36-1527
FAX 0898-32-5267

